

■日時 令和元年8月15日(木) ■天候 曇り 日本ウェルネス高校・通対 クラーク記念国際高校・千葉・通
 ■球場 明治神宮野球場 第2試合 3回戦 ■試合時間 1時間34分 ■備考 5回コールド
 ■審判 球審:清水 塁審:渡邊 竹本 小松

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5								計	安	失
クラーク千葉	千葉	1	0	1	0	0								2	6	3
日本ウェルネス	東京2	2	1	1	8	×								12	8	0

クラーク千葉		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	遊		宮本大新	3	1	1	0	中安	左飛		一邪							
2	投	中	銀屋拓真	2	1	1	0	四球		二安	二ゴ							
3	中	三	橋本裕輝	2	0	0	0	死球		三振		三振						
4	一		原田大地	3	0	2	1	左安		左安		三振						
5	三	投	米倉希海	3	0	0	0	二飛		二飛		三振						
6	捕		豊田壱成	2	0	1	1	三振		右安								
7	左		工藤優輝	2	0	0	0	投ゴ		三振								
8	右		渡辺統	2	0	0	0		三振		一ゴ							
9	二		中西祐太	2	0	1	0		三振		遊安							
合計				21	2	6	2	残塁:6		併殺:0								
備考																		

■バッテリー

投手
銀屋拓真
米倉希海

捕手
豊田壱成

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
銀屋拓真	2	12	2	1	3	2
米倉希海	2	18	6	3	5	4

日本ウェルネス		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	4	5					
1	遊	投	津澤拓実	3	2	2	2	四球	遊飛		右3	左安						
2	二	右	廣田巧	2	1	0	0	捕犠	四球		一失	三振						
3	捕	三	築地幸汰	4	1	2	2	左2	捕飛		遊安	二飛						
4	右	投	稲葉亘輝	3	2	2	1	一ゴ		右本	二安							
5	一	投	竹中颯野	1	1	0	0	四球		三振	四球							
6	中		富山義士	1	1	0	0	三振		四球	死球							
7	投	二	小松拓毅	3	2	1	0		三失	三安	三失							
8	左	右	春日彪雅	2	1	0	0		中飛	右飛	死球							
9	右	三	長澤佳樹	0	0	0	0											
		捕	東龍	2	1	1	2		左2	三振	死球							
合計				21	12	8	7	残塁:6		併殺:0								
備考																		

■バッテリー

投手
小松拓毅
稲葉亘輝
津澤拓実
竹中颯野

捕手
築地幸汰
東龍
築地幸汰

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
小松拓毅	0 0/3	2	1	0	1	1
稲葉亘輝	0 0/3	2	1	0	1	0
津澤拓実	1	3	0	1	0	0
竹中颯野	2	9	3	4	0	1

■戦評

東京代表日本ウェルネス高校・通信制対千葉代表クラーク記念国際高校・千葉・通信制の試合は、初回クラーク記念国際高校・千葉は先頭打者の宮本が安打で出塁すると、あとの打者も四死球を選び、4番原田の左適時打で1点先制した。その裏、日本ウェルネス高校は3番築地の左二塁打ですかさず1点を取り返す。その後も投手の悪送球の間に1点追加する。2回の裏、日本ウェルネスは9番東の適時打で一点を追加する。3回の表、クラーク記念国際高校・千葉は6番豊田の適時打で1点を取り返すが、その裏日本ウェルネス高校は4番稲葉の本塁打で更に差を広げる。4回の裏にも日本ウェルネスはその回先頭打者の1番津田の右三塁打と相手の失策で好機を広げ、3番築地の遊撃手強襲安打で2点を追加する。その後も四死球に安打と盗塁を絡め、6点を追加した。5回表は日本ウェルネス高校の稲葉投手が三者連続三振にとり、勝利を修めた。